



晶文社  
5月の新刊案内

【社会】ご担当者様

FAX03-3518-4944

配本申込み〆切4月21日

経済の低迷?

先行の不安?

どうして日本の人口は減少しているのか?  
超長期的な視座から見えてくる問題の  
本質と答えが明らかになる

5月の  
一押し!

「人口問題と晩婚化についてのきりりとフォーカスの効いた好著。面白い！」  
解説・内田樹

# 「移行期的混乱」以後

## 家族の崩壊と再生



犀の教室  
Liberal Arts Lab

平川克美

四六判並製 208頁 予価 1600円+税 ISBN978-4-7949-6829-6 C0036

人口減少の主要因である「少子化」はなぜ起きたのか？  
そもそも少子化は問題なのか、  
あるいは問題に対する回答ではないのか？  
日本の家族形態の変遷を追いながら、**不可逆的に**  
**やってくる人口減少社会のあるべき未来図を描く**  
**長編評論。グローバリズム、経済成長必須論に対する**  
**射程の長い反論。**



【著者について】平川克美 (ひらかわ・かつみ)

1950年東京生まれ。早稲田大学理工学部機械工学科卒業。株式会社リナックスカフェ代表取締役。株式会社ラジオカフェ代表取締役。立教大学特任教授。著書に『株式会社という病』(N T T出版)、『経済成長という病』(講談社新書)、『小商いのすすめ』『消費をやめる』(ミシマ社)、『移行期的混乱』(筑摩書房)、『グローバリズムという病』『喪失の戦後史』(東洋経済新報社)、『言葉が鍛えられる場所』(大和書房)など。

- 目次
- 第1章 人口減少の意味を探る
  - 第2章 家族の変質と人口増減
  - 第3章 戦後における家族の肖像
  - 第4章 日本人の家族観
  - 第5章 これからの家族
  - 第6章 既得権益保守のために、孤立化へ向かう世界
  - 第7章 破綻か再生か

「経済成長神話」の終焉を宣言し、大反響を呼んだ『移行期的混乱』(筑摩書房)から5年後の続編。経済成長の可否に着目した前著に対し、今回は少子化・晩婚化など家族形態にまつわる問題を深く掘り下げます。「人口減少は当たり前だから…」では済まされない！  
(営業部)

晶文社 新刊委託注文書	取次・貴店印	「移行期的混乱」以後 家族の崩壊と再生 平川克美 著	申込部数
	ご担当 様		冊
【社会】四六判並製・208ページ 予価：本体1600円+税 ISBN978-4-7949-6829-6 C0036 5月17日配本予定			

晶文社

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-11 TEL 03-3518-4940 <http://www.shobunsha.co.jp>

※常時入帖しますので、長期間の陳列をお願い致します。【晶文社営業部：川上・片桐・福士・後藤・松崎・長田】